



グローバルな経営展開でさらなる成長を目指す



トライポッドワークス株式会社
代表取締役社長

佐々木 賢一氏

情報セキュリティだけでなく、 映像による分かりやすいITを提供

弊社の設立は2005年です。仙台本社のほか、札幌、東京に拠点を置き、海外パートナーとの共同開発も多く、グローバルな事業を展開しています。主な業務は情報セキュリティの製品開発と映像情報を基軸としたIoTサービス提供の2つです。

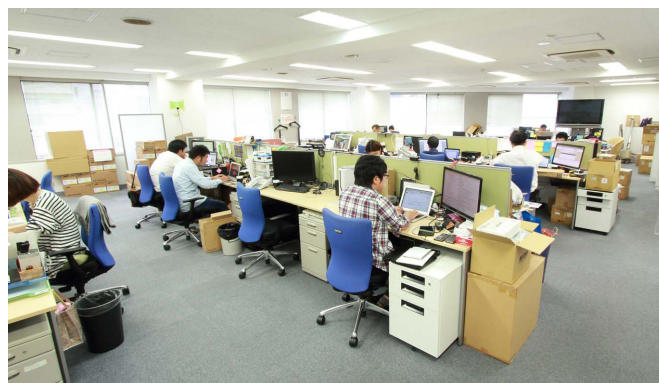
製品開発は電子ファイル、電子メール、ネットワークに関するセキュリティを製品やサービスとして提供。業務のうち約9割が情報セキュリティに関するもので、年間売上は約10億円になります。

もう1つが新規事業として展開している映像情報を基軸としたIoTサービスの提供です。創業以来、東北大学と連携し研究していたテーマに映像解析関連が多く、車載カメラでの安全運転、スマホでの生体認識などで得たノウハウを生かし、3年前に事業化しました。主に建設業を対象に、スマホやタブレットを活用し、従来のテキストやグラフではなく、映像情報を伝えることによって、分かりやすいITを届けています。

仙台本社では製品開発はもちろん、映像サービスに関する様々な開発を行っています。

ローカルの強みを生かした事業を創出

ITにおける地方のソフトウェア業界は労働集約型の比率が高くなっています。大手メーカーやSierからの依頼で業務システムの開発を請け負う業務が圧倒的に多く、独自のブランドで製品やサービスを作るという業務はさほど多くはありませんでした。人材に関しても最先端の技術を持っているのに、「やりたい仕事とマッチしない」という声を数多く耳にしていました。そこで、「受託開発の仕事ではなく、ローカルの強みを生かした事業を創出したい」という考えに至ったわけです。弊



社では東京など首都圏で活躍した実績を持つターン、Uターン、Jターンといった中途採用者が多数を占めていますが、このような東京で鍛えられた優秀な人たちの受け皿になりたいという思いもありました。仙台自体はマーケットが小さいですが、ロケーション的には首都圏という大きなマーケットも物理的に近いですし、地の利は大きいと思います。

何より、仙台市を始め、自治体や東北大学など、産学官の距離が近いことが最大のメリットです。自治体から仕事をもらうという意味ではなく、事業を継続、拡大したいときなど、すぐ相談に乗ってもらえ、違う分野で新しい事業を展開している人なども紹介していただいています。100万人規模の都市というコンパクトさがほど良い距離感を生み出しているのではないのでしょうか。

映像サービスを推進している農業、建設業のニーズは東京では見えにくいですが、映像やIoTのソリューションをこれらの産業に展開していく上で、仙台にいることは圧倒的なアドバンテージになると考えています。実際、現場の方々にも頻繁にヒアリングを行えますし、ニーズを直接吸い上げられることも強みです。最新のITを使い易い形でローカルの皆さんに提案していきたいと考えています。その意味でも、映像サービスやIoTソリューションはこれからの成長エンジンといえるでしょう。

ドローンを活用し、さらなるサービスを提案

情報セキュリティに関しては全国へ向け、新たな提案していきたいと考えています。映像に関しては、今まで可視化することができなかった土木工事における工程管理や品質担保はもちろん、人手不足、高齢化が課題となっている農業での生育状況のスムーズな把握など、すぐに役立つサービスを提供していきたいです。また、今後は河川の氾濫に備えた水位の観測など、防災分野での展開も考えています。農業に関しては東南アジア圏への進出も視野に入れていきます。

さらに、この2年、ドローンにも力を入れ、今年度から本格的に事業を始めました。固定カメラではなくドローンを自動飛行化することで、ダムを始めとする巨大設備の点検、大型モールのセキュリティ、倉庫の在庫管理など、様々な分野で映像サービスを提供していきたいですね。

そしてもう1つ。仙台は美しい場所が多いので、映像を介したアピールで、インバウンド増加にも貢献したいと考えています。

(2016年9月取材)

[お問合せ]

仙台市経済局企業立地課
仙台市総務局東京事務所
仙台市企業進出ガイド

TEL 022-214-8245 / E-mail kei008040_13@city.sendai.jp
TEL 03-3263-5765 / E-mail som001310@city.sendai.jp
<http://www.city.sendai.jp/invest/>